

保護者 様

宜野湾市教育委員会

## むし歯予防のための「フッ化物洗口」の実施について

小学校から中学校にかけては、乳歯から永久歯への生えかわりの時期です。生えかわったばかりの永久歯はむし歯になりやすく進行も早いため、むし歯予防の最も大切な時期です。

そこで宜野湾市では、学校でのむし歯予防について、効果が高い「フッ化物洗口」の実施を進めており、本年度から志真志小学校で開始予定です。

フッ化物洗口は希望者だけに実施する予定ですが、保護者の皆様におかれましては、下記をご参照いただき、むし歯をしっかりと予防し、お子様の健康を守っていきたいという本市の考えにご理解とご賛同をお願いいたします。

### 記

#### 1 「フッ化物洗口」とは

フッ化ナトリウム水溶液でブクブクうがいをする、むし歯予防法です。高い予防効果と安全性が確立されています。

#### 2 対象 全学年の児童（希望者）

#### 3 費用 無料

#### 4 開始時期 未定。決まりましたらお知らせいたします。

#### 5 希望調査について

フッ化物洗口は、希望者だけに行います。後日希望調査を行いますので、ご回答をお願いいたします。

#### 6 その他

先日の授業参観に合わせて行った説明会につきまして、講演のスライドをホームページに掲載いたします。ご参考になさってください。また別紙「フッ化物洗口 Q&A」もご参照ください。

【フッ化物洗口についてのお問合せ先】

宜野湾市教育委員会 学務課

TEL : 892-8283

## ●フッ化物洗口 Q&A

Q. フッ化物には、なぜむし歯予防効果があるのですか？

A. 以下の3つの作用により予防します。  
フッ化物には、①歯を強くする（耐酸性増強）、②初期のむし歯を修復する（再石灰化促進）、③むし歯原因菌の酸産生を抑制するという、3つのむし歯予防作用があります。

Q. むし歯を予防するのに、歯みがきだけでは不十分ですか？

A. 不十分です。  
歯みがきだけでは効果が期待できません。  
むし歯予防は、①歯みがきやフロス（糸ようじなど）を上手に使用すること、②上手な間食のとり方、③フッ化物を上手に利用すること、の3つが基本です。  
しかし、歯みがきだけでは、むし歯になりやすいところに歯ブラシが届かないなどの理由で、十分な予防効果は期待できません。  
また、甘いものをダラダラと食べたり、歯みがきをしなかったりでは、いくらフッ化物を応用していてもむし歯ができることはあります。

Q. フッ化物洗口するとき、液を飲み込んでしまっても大丈夫ですか？

A. 1人分の洗口液を飲み込んでも問題はありませんので、特別な対応をする必要はありません。  
吐き気、腹痛、下痢などの急性中毒が起こる可能性のある最小量は、体重20kgの児童で4人分になります。

Q. 集団でフッ化物洗口をする利点はありますか？

A. あります。  
集団を対象に行う事によって、その施設内のほぼ全員の子供達にフッ化物の効果が表れます。  
1. 平等に健康が守られ、経済的です。  
2. むし歯予防の意識づけができます。  
3. 忘れる事なく確実な管理ができます。

Q.フッ化物は劇薬だと聞きましたが、使用しても問題はありませんか？

A . フッ化ナトリウムの粉末そのものは、法律上劇薬に該当します。  
ただし、1%以下を含有するものは劇薬にあたりません。  
宜野湾市でフッ化物洗口に使用している「オラブリス洗口液 0.2%」は、濃度が0.2%のため、劇薬にはあたりません。

(医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則 別表第3 無機薬品及びその製剤 22 の2)

二十二の二 フッ化第一スズ、フッ化ナトリウム、フッ化アンモニウム、フッ化ジアンミン銀及びそれらの製剤。ただし、次に掲げるものを除く。

- (1) フッ素として1%以下を含有するもの
- (2) 一個中フッ素として0・五 mg 以下を含有するもの
- (3) フッ化ナトリウム一・二五%以下を含有する体外診断薬

出典：

「フッ化物洗口マニュアル（小中学校版）」(沖縄県・沖縄県歯科医師会)他